

公立大学法人青森県立保健大学キャリア開発ポリシー

公立大学法人青森県立保健大学は、保健、医療及び福祉の発展に貢献できる中核的役割を果たす人材を育成し、育成した人材が地域社会に貢献することを使命としている。

この使命を果たすために、本学が育成する学生が、能力を十分に発揮できるキャリアを発見し、生涯を通じて自らのキャリア開発ができるよう多方面からの支援を行う。

さらに、地域で働く保健医療福祉職が、人々の健康の増進を図るために必要な科学的知識や技術、態度を獲得でき、専門職としてキャリアアップできるよう支援を行う。併せて、人材の地域定着を促進する。これらの人材育成を通して地域社会全体の健康と生活の向上に寄与する。

これらの目的を達成するために、以下の取組を行う。

1. 学生のキャリア形成支援

- 1) 本学の学生が、自らのキャリアへの価値を発見するための支援を行う。
- 2) 本学で身に付けた保健・医療・福祉の専門家としての能力を十分に発揮できる就職や進学への支援を行う。
- 3) 卒業後のキャリア探求を継続する支援を行う。

2. 地域で活躍できる学生等の育成

- 1) 保健・医療・福祉職や若者の地域定着を推進する。
- 2) 学校推薦型選抜（地域定着枠（キャリア形成支援枠））で入学した学生に対し、地域に必要とされる看護人材の育成支援を行う。

3. 保健・医療・福祉専門職の生涯学習支援とこれによる地域課題の解決

- 1) 専門職の研修や教育を行い、生涯学習を支援する。
- 2) 本学大学院及びヘルスプロモーション戦略研究センターにおける、地域課題解決のための研究的取組への参与を促進する。
- 3) 地域で暮らす人々の健康の増進に必要な知識や技術、態度について、専門職への教育を行う。

4. キャリア開発方法の研究と発信

本センターの事業を通し得られたキャリア開発や地域課題の解決にかかわる知見を探求し、その共有に努める。

令和2年6月1日制定

令和5年1月12日改正